

資料2

青谷町総合支所「鳥取市新市域振興ビジョン」推進計画 進捗チェック状況

項目名	事業概要	目標 【基本計画・施策】	R3年度					R4年度(進捗)					備考	担当課		
			実施内容	予算額 (千円)	決算額 (千円)	目標達成度	事業の方向性	実施内容(赤字で進捗状況を記入)	予算額 (千円)	決算額 (千円)	目標達成度	事業の方向性				
①地域コミュニティの増進、活力のあるまちづくり	①青谷地区を中心としたコンパクトなまちづくりを進め、憩いや賑わいの空間を創出する。	地域生活拠点の整備 【生活基盤の充実】 【工業の振興】	-	-	-	-	-	-	-	-	-	R元年度で完了 青谷ようこそ広場	都市企画課 青谷町総合支所	産		
			-	-	-	-	-	-	-	-	-	R元年度で完了 JR青谷駅前整備	都市企画課 青谷町総合支所	産		
			工業団地設置における諸課題や候補地の検討	-	-	C.未達	3.現状維持	工業団地設置における諸課題や候補地の検討	-	-	-	-		企業立地・支援課 青谷町総合支所	産	
	②全体的に人口が減少し高齢化が進む状況の中、各地区公民館は地区の特性を活かした事業に取り組んでいく。	地域活性化イベントの再構築 【協働のまちづくりの推進】	伝統産業である因州和紙の産地強化と青谷町の賑わい創出を目的とした定期的イベント開催及び青谷上寺地遺跡の利活用を推進する事業の支援 (青谷因州和紙産地強化事業) ・因州和紙フェスタ&ひおき収穫祭(11月)は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止 ・手すき和紙保存事業でトロロアオイ、こうぞの試験栽培を実施 ・和紙PR事業で10/11青谷小・中学生による手作りしおり配布による青谷魅力発信の取組を支援 (青谷ようこそ市場事業) ・あおいちギャラリー(10/2~17) 692人 ・あおいちイルミネーション(12/15~1/15) ・青谷ようこそ市場(4回開催予定)は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止 (青谷上寺地遺跡利活用推進事業) ・青谷かみじち遺跡まつりは、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止。代替事業として、青谷かみじちスタンプラリー実施(10/23~11/7) ・青谷上寺地遺跡 史跡公園の楽しみ方とまちのにぎわいづくりを考えるつどい(11/21開催) ・青谷上寺地遺跡ボランティア養成講座(年6回)鳥取市文化財団に委託実施	2,850	888	C.未達	3.現状維持	伝統産業である因州和紙の産地強化と青谷町の賑わい創出を目的とした定期的イベント開催及び青谷上寺地遺跡の利活用を推進する事業の支援 (青谷因州和紙産地強化事業) ・因州和紙フェスタ&ひおき収穫祭(11月)のうち、因州和紙フェスタは新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止したが、とっとり弥生の王国青谷かみじちフェスタに参加協力予定。 ・手すき和紙保存事業でトロロアオイ、こうぞ栽培への支援 ・和紙PR事業で青谷高校生による紙漉き体験を支援 (青谷ようこそ市場事業) ・青谷ようこそ市場(3回開催予定)は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため2回中止したが、10/23 青谷ようこそ館前広場で開催 ・あおいちギャラリー(9/3~25) ・あおいちイルミネーション(12/15~1/15) (青谷上寺地遺跡利活用推進事業) ・とっとり弥生の王国青谷かみじちフェスタ(11/13) ・青谷上寺地遺跡ボランティア養成講座(12月~3月予定) ・青谷かみじちスタンプラリー(11/6~11/27) ・史跡公園オープンに向けて、まちのにぎわいづくりを考えるつどい(2回) 第1回 9/25開催 31人	2,850						青谷町総合支所	地
			・地域活性化推進事業を通じて地域活動団体「青谷地域づくり連絡協議会(9団体)」を支援： 因州和紙活用活動、環境美化活動、鳴り砂保全活動、青谷上寺地遺跡学習活動、ふるさとPR活動、長尾鼻自然保全活動、池田市交流促進活動、青谷の魅力発掘活動、観光促進活動を実施 ・各地区のまちづくり協議会組織体制の確認及び課題の把握、情報交換	1,130	789	B.概ね達成	3.現状維持	・地域活性化推進事業を通じて地域活動団体「青谷地域づくり連絡協議会(8団体)」を支援： 因州和紙活用活動、環境美化活動、鳴り砂保全活動、青谷上寺地遺跡学習活動、ふるさとPR活動、長尾鼻自然保全活動、青谷町物産販売促進活動、青谷の魅力発掘活動、観光促進活動を実施 ・各地区のまちづくり協議会組織体制の確認及び課題の把握、情報交換	1,130						協働推進課 青谷町総合支所	地
			①「卓球のまち青谷」の復活【スポーツ・レクリエーションの振興】	「卓球のまちづくり」の推進 ・出張卓球講習会の開催協力についての検討 ・青谷高校卓球部員及びOBによる卓球教室開催協力についての検討 ・第7回青谷オープン卓球大会の開催支援(11/6,7) ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止	400	2	C.未達	2.改善継続	「卓球のまちづくり」の推進 ・出張卓球講習会の開催協力 ・卓球大会の協力 ・体育協会青谷町支部主催で、「青谷上寺朗杯卓球大会」を12月4日に開催する準備を進めている。10月募集チラシ配布、11月参加者募集というスケジュールで協力団体と、内容を協議中である。 ・青谷高校卓球部員及びOBによる卓球教室開催協力 ・第8回青谷オープン卓球大会の開催支援(11/5,6) ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止	400	2					青谷町総合支所
	③青谷高等学校は、特色のある取組や地域との繋がりが強化に取り組む。	【教育の充実・郷土愛の醸成】	②については(※青谷高等学校カリキュラム見直し等により推進計画施策から削除する。)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	削除	青谷町総合支所		
			地域と連携した青谷高等学校の魅力づくりの取組の協力・支援 ・「青谷高等学校の活性化を支援する会」「青谷地域賑わい創出実行委員会」と連携し、青谷学、地域課題探究の支援 ・9/9高校生だっぴ、9/22青谷学(青谷のまちなみを知る)の実施協力 ・10/5「活性化を支援する会」の活動協議	-	-	B.概ね達成	3.現状維持	地域と連携した青谷高等学校の魅力づくりの取組の協力・支援 ・「青谷高等学校の活性化を支援する会」「青谷地域賑わい創出実行委員会」と連携し、青谷学、地域課題探究の支援 9/5高校生だっぴ、10/4~青谷学Ⅱ(伯耆街道をいく)の実施協力	-	-				青谷町総合支所	地	
			青谷上寺地遺跡を活かした「弥生文化探究」カリキュラム創設による考古学を打ち出した青谷高等学校の魅力化を推進する。 ・青谷上寺地遺跡利活用事業推進部会に参画 ※第15回全国高校生歴史フォーラムで県内初の優秀賞受賞	-	-	B.概ね達成	3.現状維持	青谷上寺地遺跡を活かした「弥生文化探究」カリキュラム創設による考古学を打ち出した青谷高等学校の魅力化を推進する。 令和5年度から県外から青谷高等学校に入学し、青谷上寺地遺跡等を活用した地域学習を履修する生徒に対して支援の準備を開始。	-	-				青谷町総合支所	地	
			③については(※青谷中学校区創造学校運営協議会が主体になり恒常的な運営となるため、推進計画施策から削除する。)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	削除	青谷町総合支所	

青谷町総合支所「鳥取市新地域振興ビジョン」推進計画 進捗チェック状況

項目名	事業概要	目標 【基本計画・施策】	R3年度				R4年度(進捗)				備考	担当課		
			実施内容	予算額 (千円)	決算額 (千円)	目標達成度	事業の方向性	実施内容(赤字で進捗状況を記入)	予算額 (千円)	決算額 (千円)			目標達成度	事業の方向性
②地域資源の有効活用による、魅力あるまちづくり	①歴史的資源・自然的資源・農産物を含む地場産業・文化的資源などを道の駅を核として有効活用した取組を進めることが、中山間地域対策に重要であり、住民が誇れるまち・魅力あるまちをめざし交流人口の拡大を図る。	地場産業の育成 【農林水産業の振興成長産業化】	市民活動を通し、県外へ特産物の販売・PR及び企業等に販路拡大 ・池田市との交流事業を年2回から3回開催の計画は、コロナ禍の影響により中止。 ・池田市ダイハツ工業生活協同組合との特産物販売を継続 青谷ようこそ館で地域特産物販売実施。二十世紀梨等655箱を販売	-	-	C.未達	3.現状維持	市民活動を通し、県外へ特産物の販売・PR及び企業等に販路拡大 ・池田市との交流事業を年2回から3回開催。 ・池田市ダイハツ工業生活協同組合との特産物販売を継続。 ・池田市ダイハツ工業生活協同組合との特産物販売を継続。 青谷ようこそ館で二十世紀梨396箱を販売。	-	-	-	-	経済・雇用戦略課 農業振興課 青谷町総合支所	産
			鳥取県漁協の事業で、令和3年4月から3年間、漁協青谷支所(長和瀬)にて2名が就業研修を実施。	-	-	A.達成	3.現状維持	鳥取県漁協の事業で、令和4年度も漁協青谷支所(長和瀬)にて2名が就業研修を継続実施。	-	-	-	-	林務水産課 農業振興課 農業委員会 青谷町総合支所	産
			夏泊の定置網漁は今後も継続。 ・5/17 夏泊朝市の定期開催について県漁協・夏泊支所と協議。R3年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため開催を見送り 「あおいち」イベントを夏泊漁港で開催 ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止	-	-	C.未達	3.現状維持	「あおいち」イベントを夏泊漁港で開催 ・夏泊朝市の定期開催について県漁協・夏泊支所と協議。 ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止	-	-	-	-	林務水産課 青谷町総合支所	産地
	②地域資源の有効活用による、魅力あるまちづくり	歴史的資源等を磨き上げ交流人口を増加 【文化財の整備・保存・活用】 【文化芸術によるまちづくりの推進】 【滞在型観光の推進】	観光ガイド体制を確立するため、青谷上寺地遺跡ボランティア講座受講生の人材活用、青谷町ガイドネットワーク等関係団体と連携しながら、ガイドの育成を図る。 ・観光ガイド体制の確立及び観光ガイドコースの設定 青谷町ガイドネットワークが青谷町歴史探訪ガイドコース案(7コース)を設定し実施検討中 11/13 青谷地区地域探訪、3/5 北前船・朱印船ウォーク2022で青谷町ガイドネットワークがガイド担当 ・青谷地域にぎわい創出事業として、青谷上寺地遺跡活用推進事業でボランティア養成講座を実施(年6回) 11月～3月にジオガイド講座と合わせて計6回の講座を鳥取市文化財団に委託し実施	-	-	B.概ね達成	3.現状維持	観光ガイド体制を確立するため、青谷上寺地遺跡ボランティア講座受講生の人材活用、青谷町ガイドネットワーク等関係団体と連携しながら、ガイドの育成を図る。 ・観光ガイド体制の運用及び観光ガイドコースによるガイドの実施 青谷町ガイドネットワークによる青谷町歴史探訪ガイドコース(7コース)の実施 ・青谷地域にぎわい創出事業の中の青谷上寺地遺跡活用推進事業で、ボランティア養成講座を実施(年4回)	-	-	-	-	観光・ジオパーク推進課 青谷町総合支所	振
				-	-	-	-	-	-	-	-	-	R元年度で完了 JR青谷駅前広場観光案内版移設	都市企画課 観光・ジオパーク推進課 青谷町総合支所
			・あおいちウォーキング ・こばしまウォーキング(勝部地区) ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止	-	-	C.未達	3.現状維持	・こばしまウォーキング(青谷地区) 来年オープン予定の施設を見学「青谷かみじち史跡公園コース」チラシを配布し、参加者募集中。	-	-	-	-	観光・ジオパーク推進課 文化財課 青谷町総合支所	地
			賑わい創出と地域経済の活性化、交流人口の拡大 【商業とサービス業等の振興】	鳥取市西商工会及び青谷・気高・鹿野総合支所が連携し、それぞれが構成員となる西いなば実行委員会の方針案により、青谷高校生徒からアイデアを募り、西いなば地域の素材を使った商品の開発と道の駅「気楽里」を中心に販路確保を図る。 ・西いなば実行委員会を西地域3町の持続的発展に寄与する組織として規約改正。3支所管内年度事業の共有、情報発信に取り組むこととなった。	-	-	C.未達	3.現状維持	西いなば実行委員会の方針案により、青谷高校生徒からアイデアを募り、西いなば地域の素材を使った商品の開発と道の駅「気楽里」を中心に販路確保を図る。	-	-	-	-	青谷町総合支所

青谷町総合支所「鳥取市新地域振興ビジョン」推進計画 進捗チェック状況

項目名	事業概要	目標 【基本計画・施策】	R3年度				R4年度(進捗)				備考	担当課				
			実施内容	予算額 (千円)	決算額 (千円)	目標達成度	事業の方向性	実施内容(赤字で進捗状況を記入)	予算額 (千円)	決算額 (千円)			目標達成度	事業の方向性		
③安心・安全なまちづくり	①各集落の自助・共助による推進で「地域を自ら守る」取組を図る。	自主防災組織の充実と連携 【地域防災力の向上】	・自主防災組織の訓練促進 鳥取市自主防災会連合会活動助成事業 26団体利用 鳥取市自主防災会連合会地区防災訓練助成事業 5団体利用 ・鳥取市わがまち防災支援補助金等の周知と利活用推進 鳥取市わがまち防災支援補助金 2団体利用	—	520 130 550	B.概 ね 達 成	3.現 状 維 持	青谷町自治連合会研修会等において、各種助成制度を周知し、自主防災会組織の訓練促進を図る。 ・鳥取市わがまち防災支援補助金等の周知と利活用推進(3団体)	—					危機管理課 青谷町総合支所	地	
		避難行動要支援者支援制度への登録啓発(新規登録、追加登録の促進) 【地域防災力の向上】	・青谷町自治連合会研修会(R04.03文書周知)、民生児童委員協議会定例会(R03.10)等の機会を捉えて制度周知と登録動員依頼 ・啓発チラシの作成・配付(支所、地区公民館、社会福祉協議会) 《参考》令和3年度末登録者数:314人	—	—	B.概 ね 達 成	3.現 状 維 持	・青谷町自治連合会研修会(R05.02予定)、民生児童委員協議会定例会(R04.12予定)等の機会を捉えて制度周知と登録動員依頼 ・各地区座談会、いきいきサロン等の機会を捉え、制度周知と登録促進 ・啓発チラシの作成・配付 ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため各地区座談会は中止	—					危機管理課 地域福祉課 青谷町総合支所	市	
		ひとり暮らしの高齢者世帯へ「安心ホットライン」設置啓発 【地域包括ケアの推進】 【超高齢社会に向けたまちづくりの推進】	・青谷町自治連合会研修会(R04.03文書周知)、民生児童委員協議会定例会(R03.06文書周知)等の機会を捉えて制度周知と設置動員依頼 ・窓口に機器の見本を設置 ・老人クラブ連合会青谷町支部定例会長会(R04.12)で制度周知 《参考》令和3年度末設置者数:25人	—	—	B.概 ね 達 成	3.現 状 維 持	・青谷町自治連合会研修会(R05.02予定)、民生児童委員協議会定例会(R05.01予定)等の機会を捉えて制度周知と設置動員依頼 ・各地区座談会等の機会を捉え、制度周知と設置促進 ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため各地区座談会は中止	—						危機管理課 長寿社会課 青谷町総合支所	市
		高齢者・障がい者等を地域で見守り支え合うネットワークづくり 【地域包括ケアの推進】 【超高齢社会に向けたまちづくりの推進】	・ネットワーク構築の土壌づくりとして、民生委員や福祉事業所等との連携強化、地域住民を対象として健康教育や啓発等を実施 ・精神障がい者や引きこもりの方等の居場所づくりへの助言・今後の展開について検討等 ・子育て中の親と子の居場所づくりについて地域住民と一緒に検討等	—	—	B.概 ね 達 成	3.現 状 維 持	・ネットワーク構築の土壌づくりとして、民生委員や福祉事業所等との連携強化、地域住民を対象として健康教育や啓発等を引き続き実施 ・精神障がい者や引きこもりの方等の居場所づくりへの助言・今後の展開について検討等 ・子育て中の親と子の居場所づくりについて地域住民と一緒に検討等	—						青谷町総合支所 西地域包括支援センター	市
	②地域・住民と協働し生活交通の維持確保を図る	持続可能な生活交通の維持確保 【公共交通の確保】 【交通ネットワークの充実】	・青谷地域生活交通協議会の開催(7月、8月、12月、3月)4回開催 ・青谷地域における生活交通の在り方検討 公共交通等事業者との協議(6月、8月、3月) ・地域住民等への情報提供 青谷支所だより、市HPIに情報掲載 小、中学校PTA役員へ説明会開催(9月) 自治連合会、まちづくり協議会、地区公民館等へ情報提供	—	—	A.達 成	2.改 善 維 続	・青谷地域生活交通協議会の開催 8月31日に令和4年度第1回鳥取市青谷町地域生活交通協議会を開催。 ・路線バスから市有償運送事業への移行に向けた具体的な実施計画の作成 試験運行の案を作成し上記協議会に提示。了承される。 ・地域住民等への情報提供 青谷支所だより、市HPIに情報掲載。関係団体への説明会開催。 9月21日に青谷小PTA会長及び青谷小学校と試験運行の日程や周知の方法について協議した後、9月27日のPTA執行委員会において概要を説明。10月11日から対象の小学校保護者及びPTA関係者への試験運行の案内を送付予定。	—					交通政策課 青谷町総合支所	産	
④まちづくりを支える自立した自治体経営	①公共施設の利活用	③地域防災力拠点施設の充実・強化	青谷町総合支所耐震設備等改修(耐震性能向上改修、建設設備改修(自家発電・受水槽)、バリアフリー改修、修繕更新等) 仮庁舎、一時移転の協議、実施設計内容を関係課・機関と協議	—	—	A.達 成	3.現 状 維 持	青谷町総合支所耐震設備等改修(実施設計) (耐震性能向上改修、建設設備改修(自家発電・受水槽)、バリアフリー改修、修繕更新等)	—					財産経営課 青谷町総合支所	地	
		④超高速情報通信基盤の整備	光ファイバーによる超高速通信網の整備 【地域情報化の推進】	光ファイバー未整備地域を対象に、国の高度無線環境整備推進事業を活用し、光ファイバーによる超高速通信網(通信部分)を整備した。 超高速通信網整備後において、一般家庭及び町内事業者等の接続及び利用の推進に取り組んだ。 3年度に青谷町全域整備事業完了。	—	—	A.達 成	3.現 状 維 持	—	—	—	—	R3年度で完了	情報政策課 青谷町総合支所	地	
		青谷上寺地遺跡展示館の利活用 旧青谷町商工会館の利活用 【魅力ある中山間地域の振興】	・青谷上寺地遺跡展示館の閉館後の施設について、まちづくりの観点から、有効な利活用方法について検討する。 文化財課とR6年度以降の展示館利用について協議 ・旧青谷町商工会館の利活用について、西商工会と連携した利活用方法、民間事業者やNPO等による団体利活用を含めた、有効利用について検討・模索する。 西商工会と情報共有し有効な利活用検討を継続する ・地域生活拠点として、駅前広場の効果的な利用について、青谷ようこそ館を含めた、一帯の将来にわたる継続的なあり方を検討する。 青谷ようこそ館の運営協力と地域特産品開発等の取組を支援する中で、駅前広場の利用とにぎわい創出に取組	—	—	B.概 ね 達 成	3.現 状 維 持	・青谷上寺地遺跡展示館の閉館後の施設について、まちづくりの観点から、有効な利活用方法について検討する。 ・旧青谷町商工会館の利活用について、西商工会と連携した利活用方法、民間事業者やNPO等による団体利活用を含めた、有効利用について検討・模索する。 ・地域生活拠点として、駅前広場の効果的な利用について、青谷ようこそ館を含めた、一帯の将来にわたる継続的なあり方を検討する。	—					文化財課 都市企画課 農政企画課 青谷町総合支所	地	